



キャンペーンレディの
長島魅力発信

Campaign Lady

Vol.12

長島町のキャンペーンレディ・三階堂美慧さんが
町の景色や特産品、知られざる魅力を紹介します。

二階堂さんと同じ背丈のヒマワリ

夏もお花見をしてみませんか？

長島町のジャガイモ畑やサツマイモ畑が、7月中旬から下旬にかけてヒマワリ畑に変化します。

ヒマワリを植えることによって、景観づくりと作物の緑肥としての効果があります。町内の中でも「唐隈灯台」付近の畑には、たくさん咲

いています。

実際に見に行き行って写真を撮ってみましたが、私と同じくらいの背丈で、花びらが夏の風になびいていてきれいでした。

観光の電話の問い合わせで、「ヒマワリが咲いている場所を教えて

ください」と、尋ねられることもこの時期ならではの。

しかし、このヒマワリは8月上旬までには全て刈り取られるため、見れる時期が限定されています。

今年、このヒマワリを見るチャンスがなかったかた、ぜひ来年見に来てください！



最盛期を迎えたクルクマ

夏の花、「クルクマ」…？

「クルクマの花を二階堂さんは知っていますか？」ある日、協力隊のかたに尋ねられました。

オリエンタルユリで有名な矢堂集落の宮路園芸（宮路成宏代表）では、夏の花「クルクマ」の出荷の最盛期を迎えています。

7月から10月上旬にかけて出荷されるクルクマは、5年ほど前から栽培を始めたそうです。クルクマという花について知るため、栽培を行っているビニールハウスの中を見学させていただきました。

色はピンクやホワイト、イエローなどさまざまで、花に見える部分は、葉が変化したもので、実際の花は葉の下側にあります。

長島でこのような花が栽培されていることと、多様な色に私は驚きました。宮路さんは「クルクマの花言葉は忍耐。コロナ禍でも花のある暮らしが励みになってほしい」と思いを話しました。

私もクルクマのように、もっと忍耐強くなり、苦手な暑い夏を乗り切りたいです！

